

祭 事 暦

2月1日・20日 午前8時30分
月 次 祭
2月3日 午前11時・午後2時
節 分 祭
2月11日 午前10時
紀 元 祭
2月17日 午前10時
祈年祭(田打舞神事)



発行所
寒川神社社務所

〒253-0195
神奈川県
高座郡寒川町宮山3916
電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷智賢
責任者
印刷所 樹さんこうどう



鎮守の森

平成二十三年を迎へ、ひつ月が経ち新年への初々しい気持ちも薄れつつある。今年も例年に劣らず、当神社も多くの参拝の方々で賑った。昨今問題視されている若年層を始めとする日本人の神社離れも、この様な光景を目にするに疑いを隠せない。最近の日本人は初詣を始めとしたイベント要素を含む特別な日へのみ神社へ参拝すると批判されがちだが、初詣に於いての人々が御神前へと手を合わせる様は決して欲深くなく、感謝の気持ちをおこす様子を神道の信仰心に最も則しているのではないだろうか。日本人は古来より森羅万象、全てに神が宿ると考え、その信仰が神道の根源となり現在もそれは不変である。全ての自然は神により与えられ、それに依り人間は生きる環境を授かった。その環境下で人間は「神と供に生き、生かされている」のである。初詣には多くの方が家族揃って参拝に來られ、その初詣を欠かさないという精神は決しておこることの無い神道の信仰心そのものに他ならない。辛酉年庚辰朔、神武天皇は橿原宮にて初代天皇に御即位されるの際に「六合(くにのうち)を兼ねて都を開き、八紘(あめのした)を掩(おお)ひて宇(いえ)と爲(な)さむ」と述べられ、国民全員が相集い家族の様な絆を持った温かな國へと成る様に願われ、神代より続く日本という國を御治めになられた。皇紀二六七一年人と人との関係はより軽薄化し続け、親子ですら特別な意味を持たない時代に近づいている。本年も二月十一日建国記念日に紀元祭は肅行される。当時、神武天皇がどの様な御思いで日本國を御治めになられたのか國民として今一度考えるべきである。

(紀)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪
第六十二回神宮式年遷宮



例年より寒さ厳しい年明けとなりましたが、晴天に恵まれ、本年も全国より寒川大明神の広大無辺なる八方除の御神徳を仰ぎ、新しい年への願いを込める大勢の参拝者で、御社頭は賑いを見せました。
 神門には恒例の干支ねぶた「開運」月の兎とかぐや姫」が飾られ、訪れる方々の目を楽しませました。

平成二十三年辛卯年
 神徳 恭 敬
 新玉の年の始めの初詣、新春のご社頭賑う



午前零時、新年の幕明けを告げる大太鼓が境内に鳴り響き、干支ねぶたに明かりが灯され、魂が吹き込まれると共に、八方除の御神威の更なる発揚を祈る「八方除祭」、続いて「元旦祈禱祭」が執行されました。
 また、早朝午前六時には「歳旦祭」が斎行されました。

一日 八方除祭
 元旦祈禱祭
 歳旦祭

三日 元始祭
 年の初めに当り、皇位の大本と由来を祝した祭典が宮中において行われます。
 当社社におきましてもこの祭典にあわせて、皇室の元始をしのび、皇室の弥栄と国家国民の繁栄をお祈りする元始祭が斎行されました。



二日 追儺祭
 午後八時、境内の明かりをすべて消した浄闇の中、追儺神事が厳肅に執り行われ、邪気災厄が祓い除かれました。
 祭典終了後は、神前に備えられた、魔除けの弓矢が参列者に配られました。



午前十時御本殿での祭典の後、内庭にて武佐弓神事が行われました。
 二名の禰宜が神歌を唱え古式の大的に向い互いに三度矢を射て、その当たり具合にて今年の吉凶が占われました。



八日 武佐弓祭

今日の祭事

節分祭

二月三日 午前十一時
午後二時

今年の邪気を祓う節分祭が、二月三日午前と午後に行われます。

当日は年男年女により、境内に設けられた特設舞台から福豆が撒かれ、福物を得ようと多くの参拝者が訪れます。



紀元祭

二月十一日 午前十時

わが国の建国をしのび、皇室国家の弥栄と国民・氏子崇敬者の安泰を祈る紀元祭が斎行されます。

神武天皇が葦原中津国を



平定され、橿原宮で御即位された日が二月十一日とされ、戦前は「紀元節」と呼ばれていました。また当日は、功労者への顕彰式が行われます。

祈年祭

二月十七日 午前十時

今年の五穀豊穡と産業の振興を祈る祈年祭が斎行されます。

この祭典は、「としごいのまつり」とも云われ、秋に収穫を感謝して行われる新嘗祭と共に、最も重要な祭典の一つとされています。当日は、社人と神職の二名により、一年間の稲作を模した特殊神事「田打舞神事」が御神前に奉納されます。

寒川神社 神輿修復奉賛会設立

現在の寒川神社の神輿は昭和五十年宮山氏子各位のご浄財により、荘厳優美に再建され、奉納されたものですが、早三十五年が経過し、塩水による漆や金具の腐食・本体の歪み等傷みも見受けられ、大修理が必要な時期となりました。

これを受け、宮山町内氏子各位による話し合いの結果、奉賛会を立上げ、ご浄財を募り修理を進める運びとなりました。氏子の皆様には、役員が

歳末助け合い募金 寒川町へ寄付

昨年末、歳末助け合い運動の募金箱を御社頭に設け皆様にご協力をお願いしたところ、一九三、五〇〇円のお志しが寄せられました。十二月二十八日に寒川町へ納めさせて頂いたことをご報告申し上げ、ご協力頂きました皆様には、厚く御礼を申し上げます。



各戸をお訪ねし、ご協力をお願いにありがとうございます。伝統の神輿を子等、孫達へと残し伝える為にも、何卒、ご協賛頂きますようお願い申し上げます。



迎春千支ねぶた 奉灯協賛者

開運「月の兔とかぐや姫」

- 東映 無線 (株)
- 東映通信工業 (株)
- 中島捷介・真理子
- 一政 水産 (株)
- 横浜貨物総合科
- 大塚美容形成外科
- 柴崎 徹・久恵
- 田中 功一
- ジュジュ化粧品 (株)
- (有) ミツワ 企画
- 日本ロードマーク (株)
- 櫛嶋孝司・間野隆司
- 森川 顕史
- (有) サダコ美容室
- 株竹 中工務店
- 前田 妙真
- 愛児レディースクリニック
- 酒井 俊雄
- 横溝 隆義
- 市川 元久
- 大川 静男
- 関根 晃

(敬称略・順不同)

年末年始 神勤奉仕を終えて

年末年始にかけて大勢の学生の皆さんにご奉仕頂き、恙無くご参拝の皆様をお迎えすることが出来ました。助勤者より寄せられた感想の一部をご紹介します。

國學院大學 四年

浄見 陸



年末年始という短い期間でしたが、大変多くの事を学ばせて頂き、充実した時

間を過ごす事ができました。早朝から御祈禱を受けられる為に多くの方々が列をなす光景は、驚きと同時に皆様の崇敬の深さに心を打たれ、身が引き締まる思いでした。

この御奉仕を経て、勉強もさることながら、神職としての実践的経験の重要性

御本殿御造営竣工十周年記念事業 御本殿周辺整備事業奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。

【平成二十二年十二月奉賛者】(順不同・敬称略)

- 寒川町一之宮 二万円 関 隆臣
- 東京都板橋区 渡瀬 輝夫
- 東京都北区 鈴木 多い
- 兵庫県西宮市 鈴木 紀夫

尚、御本殿周辺整備事業ご奉賛の受付は、平成二十二年十二月をもちまして終了させて頂きました。

皆様方の篤い信仰に深く感謝申し上げますと共に、新しく始まりませす「太鼓橋改築」事業ご奉賛につきましても、ご理解、ご協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

に改めて気付かされました。神職としての第一歩を寒川神社で踏める事を誇りに

思い、氏子崇敬者の皆様に一刻も早く認められるよう日々精進し、成長していきたいと考えております。

伊藤 春佳



本年は、寒川神社の御殿で御奉仕させて頂きました。御祈禱に來られた参拝者の方に御神札をお渡しする

という大切な御奉仕の為、緊張感を持ち参拝者の皆様に良い新年をお迎えて頂けるようにと心掛け御奉仕させて頂きました。

御奉仕をさせて頂き、普段では学ぶ事の出来ない体験をさせて頂きました事を深く感謝しております。

最後までとなりましたが、親切丁寧な御指導下さいました職員の皆様方に心より御礼申し上げます。

駒沢大学 川口 瞳



部活に所属しているため限られた時期だけの御奉仕ですが、寒さや疲労にも負けず、持ち前の体力を生かして元気に楽しく勤めさせて頂いています。

幼い頃からお正月は家族揃って有名で歴史ある寒川神社に初詣に出掛けておりましたが、今ではお守りやお札をお領けするという逆の立場となつてしまいました。

参拝者の皆様は、それぞれの思いを込めて授与品を受けていかれるので、少しでも素晴らしい一年になるよう笑顔をお心掛けました。神職さん、巫女さん、助勤者、参拝者の方々の「一期一会」を大切に、普段の生活では味わえない貴重な体験を、今後の人生に最大限に生かしていきたいです。

北里大学 郷原 茜



今回初めて御奉仕させて頂きました。

部署は誘導に配属となりご祈禱をお待ちになる参拝者の方々に茶とお菓子をお出しする御奉仕でした。

職員の方に指導を受け、お茶の淹れ方や要領の良い方法などを教えて頂きました。参拝者の方と接する機会、他の部署よりも比較的少なかったのですが、その中でも言葉遣いや身だしなみ、所作に改めて気を配るという細やかな心を感じました。

赤ちゃんの頃からお宮参り、七五三、厄除け等、ずっとお世話になってきたので、今回御奉仕させて頂けて嬉しく思っています。ありがとうございました。



連載

遷宮講座



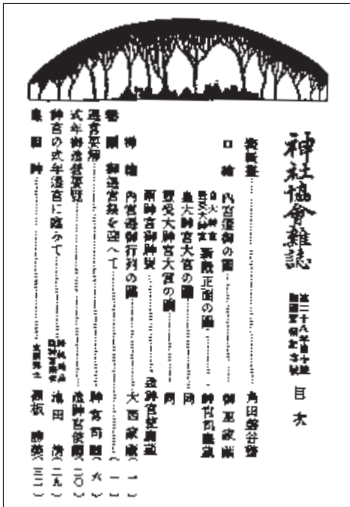
國學院大學
神道文化学部教授
神道学博士

なかにし まさゆき
中西正幸

第二十二回 史上最高の遷宮

一、国家の威信

明治三十一年五月、内宮参集所より出火、庁舎からに類焼して正殿が炎上する事態となった。神霊は風日祈宮に臨時御動座され、黒木造りの仮殿が設けられた。時に脊椎力リエスを病んでいた正岡子規も、『竹の里歌』に次のように詠んでいる。



神社協会雑誌「御遷宮祭記念号」



玉蘭齋貞秀画「皇太神宮遷御」

神風や伊勢の内外の宮柱

焼くる御代にも逢はむと思へや
造神宮使庁では鋭意、その復旧に努めたが、大正三年に年改めるや、「神宮祭祀令」に遷宮祭を大祭中に掲げ、さらに昭和四年の遷宮に際して、遷御・奉幣の二儀に大御饌を加え、遷宮祭の体裁を整えるに至った。

昭和三年十一月、昭和天皇の即位礼と大嘗祭が挙行された。さらに慶びを重ねるように四年十月には、第五十八回式年遷宮が斎行された。戦前三代の遷宮のうち、この四年の遷宮は大正十年から昭和六年まで、実に十一ヶ年にわたる史上空前の規模を誇ると、永く語り継がれるべきものであった。

二、空前の盛儀

お木曳行事は大正十一年から十五年まで、三次にわたり熱誠こもる奉曳団が次々と繰り出し

た。また造神宮使庁では、神宝の様式・品目・奉飾の全般にわたり、本格的な古儀をめざして調査と復元に取り組み、明治四十二年の遷宮には反映できなかったが、来るべき遷宮を期して、大正九年から調査会議を開催した。神々の御料にふさわしく千古の伝統のもと、神宝類の古制に新たな時代変化を克服し、復古の実をあげて様式・技法・資材をみごとに蘇らせた。

付帯事業として御萱地の造成、両工場の整備、両齋館・行在所の建設、神宮神田の改修など、施設面で忘れがたい成果を収めた。

こうして迎えた十月二日の正八時、浄間につつまれた神杉のもと、勅使が出御を申されると、絹垣・行障につつまれた神霊が、肅然と新殿へお渡りになる。寂として声なき奉拝者の前を、松明にほの照らされて渡御の列次が進みゆき、木の香ゆかしい正殿に入御、この荘重な御儀に時刻を合わせて、昭和天皇には皇居内の神嘉殿前庭において、遥拝あそばされた。

内閣総理大臣・浜口雄幸も衣冠をつけて御列に加わったが、「遷御の儀に供奉して」に、晩近、世相複雑を加へ時局愈々多事ならんとする秋、神宮を中心として我が国体の本義を闡明し、建国の精神を鼓吹して国民精神の統一振作を図るべきは、実に喫緊の要務であります。

と、その印象を吐露している。

◆青少年活動だより

寒川神社少年館



年末、正月飾りを総出で作製すると、少年館は神社の賑わいを横目にひっそりと眠りにつきます。それは春を待つ草木の様にひっそりと……。

その眠りが覚めるのは新年明けて十日過ぎ、いつもの風景、大きな声が少年館に響き渡ります。

十六日には、日本吟心流詩吟国舟会の初吟会が参集

殿で行われ、館生も参加、大勢の人達の目の前で「偶成」を声高らかに詠い上げ、大きな拍手と、お誉めの言葉を頂きました。



GS 神奈川県第四十五団

——新春七福神めぐり——

湘南地区ブラウニー部門では一月十日、藤沢市「七福神めぐり」を行いました。目的は「新年を迎え卯年飛躍する年と願いを込めて日頃の感謝とともにめぐらで、参加者はスカウト三十二名リーダー十一名となり最初に目的と、神社・お寺の参拝方法やお寶銭についてなど諸注意を受けた後出発しました。

当日は他の団体もウォーキングめぐりをされており、



狭い歩道は人で溢れ、互いに挨拶をかわしながら第一目的地に到着、ご開帳とあ

り、各七福神様を拝むのも苦勞しました。それでも午前中に六ヶ所巡り、皇大神宮（烏森公園）で昼食となりました。

午後からは、バスと電車を使い江の島の弁財天を拝みました。江島神社の階段はきつく脚はガクガクでしたが、スカウト達は文句も言わず黙々と歩き、「きつ」と今年はいい事あるよ、頑張れ」との言葉にも励みきれ完歩、観光協会より完歩の印をもらい、七福神めぐりの手ぬぐいをゲットできました。



BS 寒川神社第二団

スカウトの中でも冒険のスペシャリストと呼ばれるベンチャー隊（高校生部門）では、年間テーマを「野外工作」と定めて活動を展開約三ヶ月間の集会の中で大きな目標である「ツリーハウス作り」に挑戦した。知恵をしぼり創意工夫を重ね、これまで修得してきたロープワークを駆使しながら見事完成するに至った。



去る十二月十八日には、見学会を開催、対象木となったマテバシイの木に感謝の念を捧げつつお披露目をした。

木の上に登り降りするスカウトたちの楽しそうな姿はなんとも頼もしく、先輩から後輩へのすばらしいメッセージとなった。

鎮守の森に集えよ



スカウト仲間募集中

424

健康手帳

インフルエンザの季節です

宗教法人 寒川神社 寒川病院

内科医長 武村 文夫



インフルエンザはインフルエンザウイルスという細菌よりも非常に小さな病原体が起す感染症です。

インフルエンザウイルスは、口や鼻から侵入し、気道や肺で感染・増殖することで発症する疾患です。

一般的に、インフルエンザウイルスに感染すると約1〜3日の潜伏期後にインフルエンザを発症し、続く約1〜3日の症状期では、突然の38以上の高熱や関節痛、筋肉痛、頭痛などの全身症状が顕著に現れます。やや遅れて、咳や喉の痛み、鼻水などの呼吸器症状が現れ、腰痛や悪心などの消化器症状を訴えることもあり、通常10日前後で寛解・治癒します。

インフルエンザウイルスには、A型、B型、C型が

報告されています。A型ウイルスには亜型が存在し、HAで16種類、NAで9種類存在するため、A型ウイルスは計144種類の組み合わせが存在します。カモだけは144種類すべてのA型ウイルスを保有しているそうです。

B型ウイルスには亜型が存在せず、亜型による分類は行われません。C型ウイルスは形態的にも構造的にもA型、B型ウイルスと異なる特徴をもっており、B型、C型ウイルスはヒトにしか感染しませんが、A型ウイルスはヒト以外の哺乳類や鳥類にも感染します。

例年、季節性インフルエンザでは11〜12月に流行が始まり、1〜3月にピークを迎えますが、2009/10シーズンでは、新型インフルエンザウイルス(A/N1N1)の出現によって5月くらいより感染が拡がり、夏以降から報告数が爆発的に急増しました。

インフルエンザ予防接種の目的は、まず第一に高齢者やハイリスク者における重篤な合併症や死亡を予防することにあります。インフルエンザの感染力は強く、流行を制御することは困難です。高齢者のインフルエンザ関連の死亡は高齢者人口10,000人当たり0.3〜1.5人のほりります。

外来診療で感じることで、皆さんの多くは、インフルエンザの予防注射をしたからインフルエンザにからまない、と思われているようですが、決してそうではなくて、かかった時に軽症ですむだけで、ワクチンには発症を防止するほどの効力はありません。ワクチンをつけていても、うがい、手洗い、睡眠や栄養、栄養を十分に取、インフルエンザを発症しないようにすることが非常に重要です。



人事

◆新採用

寒川病院

大木 優香

看護師 寒川病院勤務を命ずる

平成二十三年二月一日
神惠苑

介護福祉士

介護職員

神惠苑勤務を命ずる

平野 智弘
稲庭 晴美

神前結婚式ご案内会



2月27日(日)
午前10時より午後5時迄

ご婚料料理試食会あり
(有料・要予約)

寒川神社参集殿

ご予約・お問い合わせは

0467-75-5555

医療講演会のご案内

とき 2月23日(水)
午後1時〜2時

ところ 寒川神社 参集殿

内容 「アレルギー性鼻炎と花粉症」

講師 耳鼻咽喉科医長
大上 麻由里

入場無料 申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680
寒川病院

冬川俳壇

雪催いすぐに曇れる厨窓
 噓して一句浮かびし噓の句
 水蹴って蹴って小鴨の初明り
 まだ夢を追える気がして初曆
 ちぎれ雲ほかりほかりと若菜摘む
 賀状のみ交す戦後を会いもせず
 へそ練りを数える妻の女正月
 ストープの烏賊反り返る警務室
 どんどの輪小さくなりて終りけり
 朝市の無まつ赤ぞ飛驒の冬
 はげるたび人の輪くずれどんど焼
 更くる夜の星を散らして年明る
 牛舎より戻りし父と雑煮餅
 絶筆の賀状一番上へ置く
 医者で終え医者で始まる去年今年
 自転車のたたずむ畦の若菜摘む
 放水の正面に富士出初式
 ひび割れを撫でて女の鏡割り
 初電話旅の誘いに胸躍る
 待春の修羅木を洗ふささら波
 新しき足袋伸ばしつつか鉤かけ
 若松や筋を通して自治決る

- 飛石 槿花
- 根岸 君子
- 伊藤 公一
- 松本美智子
- 露木てる子
- 金指 月光
- 菅沼つめの
- 菅沼 保幸
- 皆川志んご
- 相原 白蔭
- 竹村真砂美
- 四ツ車梢月
- 岡田風呂釜
- 山本 朝子
- 倉谷 節子
- 芹沢 徳光
- 金子 つぢ
- 宮入 つる
- 三輪 恭子
- 市本 益子
- 岩田美代子
- 千葉 静香

二月 手水舎奉掲

わが君は 千代に八千代に 細れるの
 巖となりて 苔のむすまで

『古今和歌集』より

相模詠草

八ヶ岳雪ちらつくに初雪と寒さ忘れて喚声上がる
 年毎にゆずは実のれど送りたき友も吾はも共に老いたり
 生れてひと月の曾孫は判るか吾が顔に眼移してかすかに笑まう
 空澄み富士山頂は雪がぶり白く輝き真近く見ゆる
 川添いの土手より見ゆる丹沢も箱根も夕陽に映えて名画にぞ
 青年の凜々しき剣舞の舞い姿束の間雅の世界に遊ぶ
 まっすぐに冬空に向きびわの花可憐に咲きて強く匂えり
 船尾より与える餌を追うカメ海面に突進波しぶきたつ
 腰を曲げ手提げ片手に杖をつき歩む姿に夫を重ねる
 山茶花の蕾ふくらみ紅つける透き徹る風もほつと和める
 朝顔の終りの花の小さくも紫深く咲ける霜月
 朝冷えの霧のとどまる相模川真白な川面ゆるく流れる
 青空に映える錦はないけれど小さく可憐に草もみじする
 裸木に絡みしつるの赤茶色葉陰にむかごのころころ並ぶ
 昨夜より吾の悲しみを放たむか果てなく青き立冬の空

- 岡元 芳子
- 出町 安子
- 宇田川時子
- 土屋トミ子
- 三留とく子
- 浜田 寿子
- 山口 幸子
- 山根喜美代
- 安藤 慧
- 川島恵美子
- 吉田マツ子
- 工藤 光子
- 天利 春枝
- 亀山 文字
- 杉本 照世

表紙写真説明

田打舞神事。秋の豊作を
 願い舞われる予祝儀礼です。

編集後記

三十代の女性は厄年が続く。今も昔も女性はこの時

平成23辛卯年 厄年一覽表

性別	年齢 (かぞえ年)	前厄	本厄	後厄	性別	年齢 (かぞえ年)	前厄	本厄	後厄
男	25歳	昭和63年生	昭和62年生	昭和61年生	女	19歳	平成6年生	平成5年生	平成4年生
	42歳	昭和46年生	昭和45年生	昭和44年生		33歳	昭和55年生	昭和54年生	昭和53年生
	61歳	昭和27年生	昭和26年生	昭和25年生		37歳	昭和51年生	昭和50年生	昭和49年生

期苦労が多いと母は云つ。
 厄除けをされ、健康で幸
 福な人生を歩んで頂きたい
 と願うばかりである。